



国際ロータリー第 2 6 5 0 地区
社会奉仕委員会
2024-25 年度事業報告集

国際ロータリー第 2650 地区
2024-25 年度
社会奉仕委員会

ご挨拶

このたび、2024-25年度 国際ロータリー第2650地区社会奉仕委員会において、地区内クラブの皆さまが一年間にわたり取り組まれた社会奉仕事業の報告を一冊にまとめることができました。ご提出いただいた事業は87クラブ123事業にのぼります。ご尽力いただいた各クラブの社会奉仕委員長をはじめ、会員の皆さまに心より感謝申し上げます。

本年度のRIテーマは「The Magic of Rotary（ロータリーの魔法）」でした。この“魔法”とは、ロータリアン一人ひとりの思いや行動が、地域や社会に温かい変化をもたらす力のことではないでしょうか。そして、それを持続的に發揮していくためには、組織としての学びと協働が不可欠です。

私たちの地区では、「持続可能なロータリーに！共に学び、共に行動」というスローガンのもと、クラブの枠を越えて知恵を分かち合い、共に成長しながら地域社会の課題に向き合うことを目指してまいりました。社会奉仕委員会としても、奉仕の実践が一過性のものに終わることなく、地域と共に歩む“継続性”と“共感”的ある活動となるよう、各クラブへの情報提供や連携支援に努めてまいりました。

この報告集に収められた事業は、人間尊重、地域発展、環境保全、共同奉仕、防災支援、子どもの貧困、文化継承など、まさに多岐にわたります。それぞれの活動には、地域を想う真摯な気持ちと、仲間と共に行動する力強さが込められており、「ロータリーの魔法」が確かに息づいていることを実感いたしました。この報告集が次年度以降の奉仕活動のヒントとなり、さらに持続可能なロータリーの未来へつながっていくことを願ってやみません。

最後に、この一年、熱意と行動力をもって社会奉仕を推進された各クラブの皆さまに心からの敬意と感謝を申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

国際ロータリー第2650地区

2024-25年度 社会奉仕委員会

委員長	宮倉 靖幸	(五條RC)	副委員長	桐木 孝和	(京都洛西RC)
副委員長	小牧 靖彦	(京丹後RC)	直前委員長	大島 國裕	(奈良RC)
委員	市原 洋晴	(宇治RC)	委員	木村 武史	(大津東RC)
委員	松村 美貴	(福井フェニックスRC)	委員	木村 元	(長浜東RC)
委員	藤井 弘美	(近江八幡RC)	委員	山崎 功詔	(京都西RC)
委員	寺本 光宏	(福井RC)	委員	八木 悠祐	(京都北RC)
委員	玉村 一男	(武生RC)			

目 次

【京都府】

綾部ロータリークラブ	… 1
福知山ロータリークラブ	… 2
福知山西南ロータリークラブ	… なし
亀岡ロータリークラブ	… 3
亀岡中央ロータリークラブ	… 4
京丹後ロータリークラブ	… 5
京都ロータリークラブ	… 6
京都伏見ロータリークラブ	… 7
京都平安ロータリークラブ	… 8
京都東ロータリークラブ	… 9
京都東山ロータリークラブ	… 10
京都北東ロータリークラブ	… 11
京都イブニングロータリークラブ	… 12
京都城陽ロータリークラブ	… 13
京都桂川ロータリークラブ	… 14
京都北ロータリークラブ	… 16
京都南ロータリークラブ	… 18
京都モーニングロータリークラブ	… 21
京都紫野ロータリークラブ	… 22
京都中ロータリークラブ	… 23
京都西ロータリークラブ	… 24
京都乙訓ロータリークラブ	… 25
京都洛中ロータリークラブ	… 26
京都洛北ロータリークラブ	… 28
京都洛南ロータリークラブ	… 34
京都洛西ロータリークラブ	… 35
京都洛東ロータリークラブ	… 37
京都嵯峨野ロータリークラブ	… なし
京都さくらロータリークラブ	… 41
京都西北ロータリークラブ	… 43
京都西南ロータリークラブ	… 47
京都紫竹ロータリークラブ	… 48
京都朱雀ロータリークラブ	… 49
京都田辺ロータリークラブ	… 50
京都山城ロータリークラブ	… 51
京都八幡ロータリークラブ	… 52
舞鶴ロータリークラブ	… 53
舞鶴東ロータリークラブ	… 54
宮津ロータリークラブ	… なし
園部ロータリークラブ	… 56

【福井県】

福井ロータリークラブ	… 58
福井鳳凰ロータリークラブ	… 59
福井あじさいロータリークラブ	… 63
福井フェニックスロータリークラブ	… 65
福井東ロータリークラブ	… 66
福井北ロータリークラブ	… 70
福井南ロータリークラブ	… 72
福井西ロータリークラブ	… 73
福井水仙ロータリークラブ	… 74
勝山ロータリークラブ	… 76
丸岡ロータリークラブ	… 77
三国ロータリークラブ	… なし
大野ロータリークラブ	… 79
鯖江ロータリークラブ	… 82
武生ロータリークラブ	… 83
武生府中ロータリークラブ	… なし
敦賀ロータリークラブ	… 86
敦賀西ロータリークラブ	… なし
若狭ロータリークラブ	… 87

【奈良県】

あすかロータリークラブ	… 109
五條ロータリークラブ	… 110
平城京ロータリークラブ	… 111
橿原ロータリークラブ	… 112
奈良ロータリークラブ	… 113
奈良東ロータリークラブ	… 115
奈良西ロータリークラブ	… 117
奈良大宮ロータリークラブ	… 118
桜井ロータリークラブ	… 119
大和郡山ロータリークラブ	… 120
やまとまほろばロータリークラブ	… 121
やまと西和ロータリークラブ	… 122
大和高田ロータリークラブ	… 123

【Eクラブ】

日本ロータリーEクラブ2650	… 124
-----------------	-------

【滋賀県】

びわ湖八幡ロータリークラブ	… 88
五個荘能登川ロータリークラブ	… 90
東近江ロータリークラブ	… 91
彦根ロータリークラブ	… 92
彦根南ロータリークラブ	… 93
甲賀ロータリークラブ	… 94
湖南ロータリークラブ	… 95
草津ロータリークラブ	… 96
守山ロータリークラブ	… 97
長浜ロータリークラブ	… なし
長浜東ロータリークラブ	… 98
長浜北ロータリークラブ	… 99
近江八幡ロータリークラブ	… 100
大津ロータリークラブ	… 101
大津中央ロータリークラブ	… 102
大津東ロータリークラブ	… 103

報告者	役	職	社会奉仕委員長
	氏	名	滝下亮好
担当委員会名			社会奉仕委員会

事業名	「クリーン水無月」への参加協力		
実施日	2024年7月28日	↑継続事業の場合	20 年
実施場所	丹波大橋付近由良川河川敷及び周辺		
協力団体	綾部ローターアクトクラブ		
参加人数	会員 15 名	→→ 会員参加率 58 %	
	市民 約400 名		
	その他 市内事業所社員		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	<p>あやべ水無月まつり実行委員会（委員長：綾部商工会議所会頭）の協力呼びかけに応じ、あやべ水無月まつりの翌朝に行われる「クリーン水無月」に綾部ローターアクトクラブと共に参加して、打ち上げ花火の燃え殻等のゴミを拾って会場周辺の清掃を行いました。</p>		

事業結果	<p>20年来の継続事業です。揃いのロータリーキャップ・帽子着用、幟旗携行で綾部ローターアクトクラブメンバー6名とともに参加し、地域で活動するクラブのPRにもなったと思います。朝とはいえ1年で最も暑い時季ということもあってか出席率はやや低めでしたが、清掃終了後は現地においてアクターを含むメンバー全員で朝食（おにぎり・お茶）を取り交流を図りました。7時から約1時間の活動でしたが、多数の参加者によって小さな燃え殻まで回収され、会場となった由良川河川敷公園周辺は従前以上にきれいになりました。</p>
新聞、TV等での報道	 

事業予算	10,000	円
事業執行額	7,817	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 理事

氏 名 : 芦田 敦嗣

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	福知山中央図書館100周年記念事業「劇団なんじやもんじやのおじさんと大きな木」				
実施日	2024年7月20日 (土)			↑継続事業の場合	年
実施場所	市民交流ぶらざ				
協力団体					
参加人数	会員	13	名	→→ 会員参加率	31 %
	市民	0	名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				

事業目的及び事業内容
福知山中央図書館100周年記念事業劇団なんじやもんじやの「おじさんと大きな木」の開催に対して、ボランティアとしてお手伝いを行った。

事業結果
福知山の小学生低学年、幼稚園児、保育園児、未就学児に、いのちの大切さをテーマとした劇に協力し、青少年の健全教育に貢献することができた。

新聞、TV等での報道
両丹日々新聞

事業予算	0	円
事業執行額	0	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 松下 義則

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	亀岡サッカーフェスティバル (U15)			
実施日	令和6年8月21日(水) ~23日(金)		↑継続事業の場合	年
実施場所	亀岡運動公園 陸上競技場			
協力団体	亀岡市サッカー協会			
参加人数	会員	32 名	→→ 会員参加率	%
	市民	280 名		
	その他			
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他			
事業目的及び事業内容	<p>先生の働き方改革・少子化生徒数減少により中学校部活動の維持が難しく地域クラブへの移行が必要となっている状況を支援する為、亀岡市市内中学生を対象に日頃使用できない芝生グランドで練習・試合・交流の場として亀岡サッカーフェスティバルを実施します。岡市内5つの中学校とサッカークラブ3チームにサッカーボール55個の寄贈セレモニーの実施 上記8チームでの交流試合の実施・企画</p>			

事業結果

地域の青少年の健全育成・スキルアップ

先生の働き方改革、少子化生徒数減少により、中学生部活動の維持が難しく、地域クラブへの段階的な移行に繋がっていく事が期待できる。



新聞、TV等での報道

京都新聞にて報道

事業予算	520,178	円
事業執行額	517,208	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 有田 聖規

担当委員会名 : 奉仕プロジェクト

事業名	青葉学園との交流事業						
実施日	2024年11月16日	↑継続事業の場合		17	年		
実施場所	社会福祉法人青葉学園 校舎・他						
協力団体	チーム中央 (亀岡中央ロータリークラブ・サポートチーム)						
参加人数	会員	13	名	→→ 会員参加率	77 %		
	市民	39	名				
	その他						
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容

社会福祉法人青葉学園（児童養護施設）の子供たちと職員の皆さんと継続事業のボーリング大会を開催致しました。4～5人チームで亀岡中央RC会員も交え、老若男女楽しめるスポーツなのでよい交流関係が築け昔変わらぬ遊びとしても経験して頂き、大会終了後には 食事・懇親会を開き、順位の結果発表をして子供たちに、皆の前で一言喋る緊張感など笑いのある食事の中でも打ち解けいける事業である。子供たちの楽しみの一つとして、将来の理想の大人となるチーム亀岡中央として、これからも当クラブは、この事業を継続し青葉学園の心の安らぐ時間を提供できるように支援してまいります。

事業結果

大勢の青葉学園の子供たち、職員の皆様に参加していただき、楽しみ、喜んで頂いている事をチーム亀岡中央のメンバーもうれしく思います。継続事業となるとは継続するということが難しく、今年度は 動画を撮影、編集しプレゼントさせて頂きました。小さな変化を加え研鑽・経験し、奉仕事業の枠を少しでも広げられました。

新聞、TV等での報道

事業予算	260,000	円
事業執行額	259,786	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 伊東慶吾
 担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	おはなしフェスティバル							
実施日	2025年5月18日	↑継続事業の場合			3 年			
実施場所	峰山総合福祉センター							
協力団体	みかんの木文庫							
参加人数	会員	12	名	→→ 会員参加率	80 %			
	市民	117	名					
	その他							
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他			

事業目的及び事業内容

地域の子ども達の感情表現・共感力・想像力といった感性を育むことを目的として、読み聞かせグループ「みかんの木文庫」との協同による人形劇「三つの願い」やタオルを使って動物や野菜などを作ったり一緒に歌う「タオルであそぼ」を開催しました。また地域の社会福祉法人に協力を依頼し、キッチンカーに来てもらい当日参加した方へお菓子やジュースを無料で配り、全体の満足度向上を図りました。

事業結果

公演中、子どもたちから感情表現や共感的な態度が見られる場面も多く、人形劇やタオルを使った遊びや物語を通じて、登場人物への感情の共感や状況を理解し、想像力に刺激を与えたと感じ、事業目的に沿った効果が得られたものと思います。



新聞、TV等での報道

報道関係には連絡はしましたが本年度の取材はありませんでした。

事業予算	380,000	円
事業執行額	319,641	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 佐々木晃

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	社会奉仕委員会担当 クラブフォーラム		
実施日	2024年10月7日	↑継続事業の場合	年
実施場所	ホテルオークラ京都、鴨川河川敷		
協力団体			
参加人数	会員 市民 その他	名 名	会員参加率 %
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容

本年度の社会奉仕活動として、地域環境と文化への理解を深めることを目的に、鴨川を美しくする会 事務局長 杉江達也氏をお招きし、「鴨川の現状と美化活動」についての講演会を開催。加えて、実地体験として会長幹事はじめ、会員有志で鴨川クリーンハイクにも参加し、地域貢献と自然保全の大切さを実感した。



事業結果

杉江氏の講演では、鴨川の美化活動が市民主体で50年以上続いてきた背景や、維持の難しさ、環境保全の継続性の重要性について、現場の視点から具体的なお話を伺うことができた。参加会員からは、「地域貢献のあり方を考え直す良い機会になった」「自分たちにできることから継続して取り組みたい」といった声が寄せられた。

また、講演後に実施したクリーンハイクでは、観光都市・京都の課題である景観保持やマナー向上にも関心が広がり、実体験による学びの大きさが印象に残った。

今後は、継続的な活動への参加のみならず、次世代を担う若い世代にもこうした活動の価値を共有し、地域と連携した奉仕活動の輪を広げていきたい。

新聞、TV等での報道

事業予算	50,000	円
事業執行額	50,000	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 稲垣 佳孝

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	みんなで学ぶスポーツの輪in呉竹								
実施日	2024年11月20日 (水)	↑継続事業の場合							
実施場所	京都市立呉竹総合支援学校								
協力団体									
参加人数	会員 32 名	→→ 会員参加率 35 %							
	市民 名								
	その他 京都市立呉竹総合支援学校 生徒及び教職員								
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他				

事業目的及び事業内容

支援学校に通う子供達が簡単に扱える運動器具を寄贈させて頂き、その器具を使いロータリアンと生徒達が共に汗を流し、共に楽しみながらスポーツを通して交流を図り、子供達の心身の健全な成長を促す事を目的とした事業です。集中力を養うのに有効なボッチャ、心肺機能を高めるのに有効なジャンプ＆スプリングマット、集団で遊ぶ楽しさを学ぶエアボール・パラシュート、声の出しにくい子供達のコミュニケーションツールとしてのビックスステップバイス テップの4種の器具を寄贈しました。

事業結果

支援学校に通う子供達が普段関わることのない初対面の大人達とふれあい、子供達は教職員の方々でも初めて見るような笑顔や表情を見させてくれました。また、子供達にとって大人達と一緒にスポーツを通して事業を成し遂げて行くという経験は彼らが将来社会に出た時に必ず役に立つものであると感じております。



新聞、TV等での報道

2024年12月2日京都新聞・朝刊に掲載されました

事業予算	839,727	円
事業執行額	792,840	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 幹事
 氏 名 : 藤本 佳子
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	京都平安ロータリークラブ 障害者スポーツ体験会							
実施日	2024年9月15日 (日)	↑継続事業の場合			2 年			
実施場所	京都市障がい者スポーツセンター							
協力団体	京都府フロアバレーボール協会							
参加人数	会員	15	名	→→ 会員参加率	75 %			
	市民	80	名					
	その他							
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他			

事業目的及び事業内容

障害者スポーツ体験会を開催し、フロアバレーボールなどの障害者スポーツを体験するイベントを行いました。障害を持つ方と接する機会というのもなかなかない中で、どのように接したら良いのか不安に思われる方も多いと思います。まだまだ知名度の低い障害者スポーツですが、この体験を通してこの競技のすばらしさを知ってもらうことを目的として今事業を行っております。またわかさ生活さんにもご協力頂き、視覚障害者向け機器の展示、体験会も行いました。



事業結果



今回、「障害者スポーツ体験会」として、ひとつにフロアバレーボールを体験しましたが、彼らの熱気、迫力は「障害」というものを全く感じないものでした。今回多くの人にこの体験をしましたことで、この競技の大変さや面白さを伝えるきっかけとなったと思います。障害者スポーツの一つとして、この競技が周知されることの一助となるよう今後も今事業を継続して参りたいと思っております。また、今年は函館からフロアバレーボールのチームも参加してくれました。全国各地の様々な地域からも参加してもらえるように今後も力を入れていきたいと考えております。

新聞、TV等での報道



事業予算	400,000	円
事業執行額	344,176	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 丸中良典

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	健康寿命延伸のため呼吸法・歩行運動法指導健康教室の開催並びに吉田山散策路案内板の寄贈				
実施日	2025年3月8日			↑継続事業の場合	年
実施場所	吉田神社				
協力団体	吉田山の里山を再生する会				
参加人数	会員	25	名	→→ 会員参加率	30 %
	市民	10	名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

事業目的及び事業内容

日本における平均寿命は男性81.4歳・女性87.4歳であり、健康寿命は男性72.7歳・女性75.4歳である。平均寿命と健康寿命の間にはおよそ10歳ほどの違いがあり、健康寿命の延伸こそが健全な社会を築く基礎となる。日本国内の65歳以上の高齢者（約3,600万人）のうちフレイルは約310万人で、その前段階であるプレフレイルは1,800万人と推計されており、京都市においても高齢化とフレイルおよびプレフレイルの状態にある方々の割合が増え続けている。健康寿命の延伸を実現させるためにはフレイル・プレフレイル状態からの脱却が最重要課題である。健康寿命延伸のため、地域住民の方々に身近でかつ実施しやすい健康寿命延伸法を知っていただくとともにその実践のために、健康寿命延伸のための健康教室による歩行運動法指導健康教室を開催する。

事業結果

健康教室「10歳若返る！インターバル速歩－人生これからが面白い－」を聴講した方が今後このインターバル速歩をさらに地域住民の方々へ広めようと吉田山付近以外の地域での実践活動に入る動きが見られていて、持続的な健康増進に役立てられることが考えられる。また、吉田神社に設置した「吉田山健康散策図」を吉田神社を訪れる多くの方が見ており、吉田山散策法が今後多くの方々の健康増進に役立っていくと考えられる。「吉田山健康散策図」には、京都東ロータリークラブのホームページにアクセスするQRコードを掲載しており、このQRコードより京都東ロータリークラブのホームページ上に掲載されている「吉田山健康散策図」を閲覧して、吉田山の散策路をいかに健康増進に生かすかに関する記述を読むことで、地域に存在する吉田山の積極的な健康増進法を地域住民が体験するという地域と京都東ロータリークラブが一体となった取り組むを実施し、社会に大きな貢献を行った。



事業予算	735,704	円
事業執行額	735,704	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 寄本 猛

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	つづる、つなげる、ロータリーの物語を・・・～今、新たなページがはじまる～				
実施日	9月1日～11月12日		↑継続事業の場合 年		
実施場所	陵ヶ岡小学校・琵琶湖疏水乗船場（蹴上港～三井寺港）・琵琶湖疏水山科乗下船場				
協力団体	京都市上下水道局・京都市教育委員会・京都市				
参加人数	会員	45	名	→→ 会員参加率	81 %
	市民	1500	名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	<p>■事業の目的■</p> <p>「そすいさんぽ」整備事業看板設置に協力する。小学校の子どもたちへの出前授業と琵琶湖疏水船の乗船を体験をしていただくことにより、疏水の歴史や役割について理解を深めていただき、疏水とともに歩む京都をもっと感じていただく。「つづる、つなげる」をテーマに、事業（ロータリーの物語）の足跡を遺すとともに、今後積み重ねていけるよう布石を打つ</p> <p>■事業内容■</p> <ol style="list-style-type: none"> 琵琶湖疏水探検マップの教材の作成・京都市の公立小学校4年生全児童と疏水記念館に寄贈 陵ヶ岡小学校4年生への出前授業 陵ヶ岡小学校4年生児童を琵琶湖疏水船の教育乗船に招待 琵琶湖疏水山科乗下船場付近に「そすいさんぽ」案内看板の設置及び除幕式の実施 				

事業結果

・作成した琵琶湖疏水探検マップの教材を使い小学校に出前授業に行き、大変興味深くこちらの話を聞いていただき、最後に時間内にすべての質問にお答え出来ないくらいの質問をしていただきました。京都や地元地域の良い所をもっと知り、将来地域に貢献できる人になっていただきたいと伝えました。出前授業の後日、実際に琵琶湖疏水乗船を体験いただき授業で学んだことを乗船で体験したことにより、さらに琵琶湖疏水に対する理解が深まり、水のありがたさや大切さを感じただけたと思います。また、琵琶湖疏水山科乗下船場付近に「そすいさんぽ案内看板」を設置（京都市上下水道局様へ寄贈）させていただき、その除幕式を京都市の各関係者をご来賓でご出席いただき、執り行わせていただきました。琵琶湖疏水の事をもっと皆様に知っていただき大切にしていかなければならないという意識を持ち、今後発展していく京都の未来へとつなげていこうという行動に繋がる信じています。



新聞、TV等での報道

■2024.11.16 京都新聞朝刊に掲載
「琵琶湖疏水沿線の散策道を紹介する看板の寄贈除幕式」



事業予算	1,424,370 円	
事業執行額	1,424,370 円	
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 吉田昌司
 担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	宝ヶ池公園散策路 誘導看板及び案内看板 取替事業							
実施日	2024年10月9日 (水)	↑継続事業の場合			2 年			
実施場所	宝ヶ池公園							
協力団体	京都市建設局 左京土木みどり事務所							
参加人数	会員 8 名	→→ 会員参加率 50 %						
	市民 0 名							
	その他 4							
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他							

事業目的及び事業内容

前年度の「宝ヶ池の森散策道の案内板設置事業」に続く第二段として京都市からの強い要望もあり、当クラブのホームグランドである宝ヶ池公園（池側）の散策道の老朽化した誘導看板と案内版（禁止事項等）の取替を行う。看板を新しくすることで宝ヶ池公園のすばらしさをより感じていただき、多くの方に自然環境の保全や再生の大切さを実感していただき、より良い社会づくりに貢献する。

事業結果

地元密着型の事業として当クラブの認知度、知名度が上がりました。引き続き公園内の整備、植樹等の奉仕事業計画に繋がりました。



新聞、TV等での報道

事業予算	530,860	円
事業執行額	530,860	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
	氏 名	: 中野種樹
	担当委員会名	: 社会奉仕委員会

事業名	やまびこ支援プロジェクト						
実施日	2024年9月12日		↑継続事業の場合		年		
実施場所	特定非営利法人やまびこ						
協力団体							
参加人数	会員	6	名	→→ 会員参加率	46 %		
	市民	17	名				
	その他						
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容

テリトリー内、大山崎町で障がい者施設（利用者12名）へ卓球バレー一台一式贈呈。卓球バレーは障がい者スポーツの一種で同施設では利用者のリクレーションとして行われています。施設は地域に根ざした障がい者施設であるが、基部備品が老朽化していたが財政的にはゆとりなく、支援の必要性を感じました。贈呈式終了後参加ロータリアンと障がい者と親善ゲームを行いました。

事業結果

本プロジェクトを実施した結果、やまびこが行っている障がい者自立支援プログラムがより魅力的なものとなり、障がい者に優しい街づくりの一助となることを期待しています。



新聞、TV等での報道

事業予算	233,098	円
事業執行額	233,098	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 市原 光則
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	こども食堂へお米を配給				
実施日	令和6年8月27日(火)・28日(水)			↑継続事業の場合	2 年
実施場所	京都府城陽市6カ所および久御山町1カ所				
協力団体	なし				
参加人数	会員 5 名	→→ 会員参加率 20 %			
	市民 0 名				
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				

事業目的及び事業内容

最近のお米不足の報を聞き、当クラブ会員(職業:農業)の方の協力を得て、こども食堂全7カ所へ合計360kgのお米を配達した。

事業結果

お米不足の影響もあり、こども食堂を運営されているスタッフの皆さんに大変喜んでいただいた。



新聞、TV等での報道

令和6年8月29日(木)付
洛タイ新報に掲載された。



事業予算	0 円
事業執行額	0 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input checked="" type="checkbox"/> その他

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 末永 寛

担当委員会名 : 社会奉仕委員長

事業名	第6回「心の絵」展						
実施日	2025年1月25日 (土) ~31日 (金)	↑継続事業の場合		6	年		
実施場所	岡崎みやこめっせ						
協力団体	京都市立西総合支援学校、京都市東総合支援学校、ju:彩ギャラリー、アトリエやっぽう、むくの木の5施設から66名の作者による87点の作品						
参加人数	30 市民 その他	名	→→ 会員参加率	78.9	%		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他						

事業目的及び事業内容

当クラブは、京都府下の障がい者施設において、日々アート作品の創作に励んでいる障がい者の作品の発表の場を提供させていただきたいと考えています。描きたいという純粋な衝動から生まれた作品は既成の価値観や評価、名声などにとらわれない自由な心の絵です。その作品の生の力は、人々に純粋な感動と力を与えてくれます。その感動と力で、障がい者と社会がよりしなやかで強い絆で結ばれることをこの展覧会の目的と考えています。そして、今後わずかつづでも障がい者アートへの理解が深まり、障がい者の社会参加が着実に進むことを願ってこの活動を企画いたしました。社会奉仕委員会、青少年奉仕委員会と協力して、奉仕プロジェクト事業として行いました。

事業結果

今回は参加5施設から66名の作者の87点の作品が集まり、岡崎みやこめっせの会場には463人の来場者が訪れました。初回から数えて6回目になる今回は施設側の作品選定やキャプション原稿も順調で、先生方に余分な負担をかけることなく準備ができ、最後に相応しく素晴らしい展覧会になりました。可愛い作品から大作までの力作が、窓が大きくて見晴らしがよく明るい会場で、色鮮やかに映え、来場者の方にもじっくりと鑑賞していただけたと思います。この6年間で培ったご縁は確かに根付いていたのか、最後になった「心の絵」展を惜しんでいただくな声も、父兄や先生方からたくさん聞くことができました。もし機会があればいつの日か違った形であっても、人を笑顔にできる奉仕活動を始めていきたいと思いました。

新聞	  
事業予算	円
事業執行額	455,510 円

この事業の主な財源
(複数回答可) 地区補助金 グローバル補助金 クラブ資金 クラブ以外からの寄付 その他

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 末永 寛

担当委員会名 : 社会奉仕委員長

事業名	京都桂川ロータリークラブ杯パラスポーツ（ボッチャ）大会			
実施日	2024年10月19日（土）	↑継続事業の場合	3	年
実施場所	京都市立西総合支援学校 体育館			
協力団体	西京社会福祉協議会、障害者スポーツ振興会			
参加人数	会員 10 名	→→ 会員参加率 26.3 %		
	市民 80 名			
	その他			
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他			

事業目的及び事業内容

パラスポーツである「ボッチャ」は年齢や性別、障がいの程度に制限されずに誰でも参加して楽しみ競い合うことが出来るスポーツであります。地域ではまだ未知のスポーツであるので認知に努め、障がい団体や支援学校に多くの参加をよびかけ啓蒙・普及に寄与し、参加者の交流、親睦を深める。

事業結果

今回3回目になる大会ですが、西京社会福祉協議会と京都障害者スポーツ振興会の協力のもと12カ所の障害福祉施設より、手話通訳、付き添いの家族を含め約80名程の参加で開催されました。三田会長の開会式のあいさつの後、ボッチャのルール説明と3チームでのリーグ戦を行い、各コートの勝者4チームによるトーナメント戦を行いました。各コートで時々歓声が上がり、皆さん時間と共に競技に熱が入り楽しんでいただいたかと思います。閉会式では、三田会長より各チームに賞状と副賞を贈呈し、最後に西京社会福祉協議会の小森会長のあいさつで12時頃に終了いたしました。



新聞、TV等

事業予算	443,400	円
事業執行額	405,196	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 藤田典生

担当委員会名 : 社会奉仕・青少年奉仕

事業名	京都の文化・京菓子作りと茶道を体験しよう子ども塾				
実施日	2024年10月5日	↑継続事業の場合		年	
実施場所	八つ橋庵かけはし、裏千家茶道研修会館				
協力団体					
参加人数	会員	14	名	→→ 会員参加率	22 %
	市民	79	名		
	その他				
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	<p>子どもたちに和菓子作り体験と茶道のお茶席体験を通して、京都における和菓子の仕組みや役割について知つてもらうことを目的とする。また、和菓子とともに発展してきた茶道の大切さに触れ、その心を学ぶことで、茶道の精神が今後の小学生生活における心のよりどころとなることを願う。</p>				

事業結果	<p>小学生とその保護者をバス2台で「八つ橋庵かけはし」まで送迎し、和菓子作り体験を行った。参加者は思い思いに工夫を凝らしながら和菓子を自作した。昼食後は、自分で作った和菓子を手にバス2台で「裏千家茶道会館」へ移動。会館では、保護者と向かい合うように座り、親子でお茶を点て合い、自作の和菓子とともにお茶をいただく体験を行った。自分で作った和菓子を持参してお茶席に臨むという体験は、参加者にとって特別なものとなり、親子で向き合ってお茶を点て合う場面も非常に好評だった。参加者全員から「貴重な体験ができた」との高い評価をいただき、大変有意義な一日となった。</p>				
------	--	--	--	--	--



新聞、TV等での報道	<p>チラシを作成し上京区の小学校に配布した。</p>				

事業予算	800,000	円			
事業執行額	849,630	円			
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他				

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 藤田典生

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	下鴨こどもしょくどうへの支援				
実施日	2025年2月8日		↑継続事業の場合		年
実施場所	下鴨こどもしょくどう				
協力団体	なし				
参加人数	会員	4	名	→→ 会員参加率	0.06 %
	市民	10	名		
	その他				
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	下鴨こどもしょくどうは、食物アレルギー対応に非常に力を入れて運営されてる。「子どもの体をつくるのは食べ物から」という理念のもと、どんな食物アレルギーを持つ子どもでも、その場で完全に対応した食事を提供している。この取り組みは、一人での利用や父子家庭などにも大変役立っており、多くの家庭にとって大きな支援となっている。数あるこども食堂の中でも、下鴨こどもしょくどうは非常に貴重な存在であり、その活動を支援することの重要性は非常に高いと感じている。				

事業結果	  	
新聞、TV等での報道	なし	

事業予算	300,000	円
事業執行額	300,000	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者	役 職	: 委員長
	氏 名	: 西脇眞次
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	付き添い入院家族支援		
実施日	2024年8月～2025年6月	↑継続事業の場合	年
実施場所	京都府立医科大学 小児医療センター		
協力団体	認定NPO法人キープ・スマイリング		
参加人数	会員 27 名	→ 会員参加率 10.4 %	
	市民 12 名		
その他	延べ参加人数: 会員50名、市民(会員企業の社員、出演者。受益者除く) 14名		
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容

京都府立医科大学の小児医療センターで長期入院中の患児に四六時中付き添うご家族へ、京都南RC会員企業が提供する美味しい、栄養バランスのとれた、季節を感じられるお弁当とお菓子をお届けするとともに、病棟内でミニコンサートを開催し、入院中の親子が笑顔に、そして元気になっていただけるようご奉仕させていただく。

事業結果

【ミールサポート】

京都府立医科大学小児医療センターで長期入院中の患児に付き添うご家族へ、飲食関連の会員企業ご提供のお弁当とお菓子を8月から6月まで毎月1回、合計11回お届け。ご家族からは沢山の感謝のメッセージをいただきました。

【初夏の癒しコンサート】

患児とご家族に、ほんのひと時、心の癒しを感じていただければと、「Le Collage」さんによる素敵なお演奏をお届けしました。久しぶりに外の空気に触れ、季節を感じられた方も多かったです。



新聞、TV等での報道

京都新聞、KBS京都ラジオ(笑福亭晃瓶のほっかほかラジオ)、KBS京都テレビ(きょうとDays)



事業予算	1,136,400	円
事業執行額	1,091,820	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 西脇眞次

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	まあいいかCafe～注文をまちがえるリストランテ						
実施日	2024年11月4日および2025年3月16日			↑継続事業の場合			
実施場所	ムッシュいとう「SALA LUCE」						
協力団体	まあいいかlaboきょうと						
参加人数	会員	34	名	→→ 会員参加率	13.1 %		
	市民	124	名				
	その他 延べ参加人数:会員42名、会員家族等23名、一般114名、ボランティア31名						
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容

「まあいいかcafe～注文をまちがえるリストランテ」とは、認知症の人がホールスタッフを務めるレストラン。注文を間違えても、誰も腹を立てたり、不快に思ったりすることなく、その場にいる皆が笑顔で楽しい気分になれる、とても素敵なレストランです。認知症の方には、働くことや人の役に立つことの喜びを、来店者には間違えることを受容する寛容の心の大切さを味わっていただきます。

事業結果

まあいいかlaboきょうと様との共催で、認知症の方がホールスタッフを務める「まあいいかcafe」を2回開催しました。認知症の方が生き生きと働かれる姿や、その様子を温かいまなざしと笑顔で見守る来場者や支援ボランティアの皆様が生み出す、とても素敵な空間と時間を楽しむことができた事業でした。



新聞、TV等での報道

読売新聞

事業予算	260,000	円
事業執行額	232,100	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 西脇眞次

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	南の風基金からの支援金の授与						
実施日	2024年10月3日、2025年5月8日		↑継続事業の場合		年		
実施場所	ホテルグランヴィア京都 例会場						
協力団体	なし						
参加人数	会員	259	名	→→ 会員参加率	100 %		
	市民		名				
	その他						
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容

京都南ロータリークラブ独自の基金である「南の風基金」の目的は、スポーツ・文化・芸術の各分野で優れた才能をもつ京都市在住の若者の活動を資金面から支援することです。

事業結果

以下の3名に支援金を授与し、2024年10月3日と2025年5月8日の例会で卓話をしていただいた。

- 1) 音楽分野 : 井上帆乃香さん (チェロ奏者)
- 2) 美術分野 : 松野夏子さん (日本画家)
- 3) スポーツ分野 : 藤原芽花さん (パラアスリート)

新聞、TV等での報道

なし

事業予算	900,000	円
事業執行額	900,000	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 新納 麻衣子

担当委員会名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	2024-2025年度社会奉仕事業						
実施日	2025年4月21日		↑継続事業の場合		27 年		
実施場所	就労支援事業所たんぽぽハウス						
協力団体							
参加人数	会員	6	名 →→ 会員参加率	15.38	%		
	市民	0	名				
	その他						
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容

障がい者就労支援施設の支援として、掃除用プロワ2台、ちりとり8台、その他の贈呈を行いました。

事業結果

クラブ設立以来継続して行っている事業であり、相互に信頼関係を築いてきた。施設のメンバーの方々が生き生きと働くよう、今後も応援していきたい。



新聞

事業予算	150,000	円
事業執行額	150,000	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 社会奉仕理事

氏 名 : 山口博也

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	令和7年第60回京親協はたちを祝うつどい 協賛及びクラブ員参加				
実施日	2025年1月13日		↑継続事業の場合		年
実施場所	京都テルサ				
協力団体					
参加人数	会員	24	名	→→ 会員参加率	63 %
	市民	174	名		
	その他				
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容					

障がいの方々の20歳を祝う特別な機会「第60回京親協はたちを祝うつどい」に奉仕することにより、はたちを迎えたご本人たちを祝い、ご家族、ご支援されている皆様が感謝を感じられる場を一緒につくる。その事によりインクルーシブな社会実現に貢献する。

事業内容

- ①お祝いの品の用意
- ②クラブ会長からのお祝いの品贈呈、祝辞
- ③クラブ員参加によりお祝いをし、お祝いの品贈呈準備、贈呈サポートを行う。

事業結果

はたちを迎えた19名（保護者等付添人35名）のお祝いを多くの参加者とともに行った。出席できなかったはたちを迎えた方6名と合わせ25名にお祝い記念品を贈呈、当日出席された方々には、ひとりづつ手渡しにて贈呈するとともにお祝いの言葉を伝えた。主催者の京親協はたちを祝うつどい実行委員会から「本人が温かい励ましや祝福を受けることにより、多くの方々の見守りや支えがあることを認識されるとともに、社会人として新たな心構えを持つ機会となった」と事業成果報告頂いた。



新聞、TV等での報道

2025年1/14 京都新聞 他TVニュース放映



事業予算	300,000		円
事業執行額	126,665		円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他		

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 河瀬 敦

担当委員会名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	全国車椅子駅伝京都チームのサポート及びパラスポーツの啓発						
実施日	2024年11月28日～2025年3月9日		↑継続事業の場合		年		
実施場所	京都国際会館～たけびしスタジアム						
協力団体	京都中ローターアクト						
参加人数	会員	15	名	→→ 会員参加率	42 %		
	市民	100	名				
	その他 京都中ローターアクト、家族10名						

事業分野 1.人間尊重 2.地域発展 3.環境保全 4.共同奉仕 5.その他

事業目的及び事業内容

車椅子駅伝の支援を行うことで、障がい者の社会的参加の高揚と障がい者スポーツの振興を図るとともに、社会の障がい者に対する理解と認識を深めることを目的とします。具体的には駅伝チームのチームジャンパーの一新と小学生および保護者を交えた障がい者スポーツのシンポジウムを開催したいと考えています。（開催場所：朱雀第三小学校） 1. 車椅子駅伝本番当日の沿道警備 2. 京都チームへのチームジャンパー一新・寄贈 3. ゴール地点におけるゴールテープ切りの補助 4. 沿道における応援・結団式での激励

事業結果

ロータリークラブの支援参加また公報により障がい者スポーツの地域社会における理解と啓発が深まりひいては健常者・障がい者の区別の無いシームレスな社会の実現に繋がっていく。



新聞、TV等での報道

2024/11/26 (火)
京都新聞朝刊へ掲載されました。



事業予算	1,149,300	円
事業執行額	861,300	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長（理事）

氏 名 : 田中善之

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	地域活動団体・組織との連携及び能登地震被災地復興支援他		
実施日	下欄参照	↑継続事業の場合	年
実施場所	例会場、嵐山国有林、右京・西京社会福祉協議会		
協力団体	嵐山保勝会・右京社会福祉協議会・西京社会福祉協議会・輪島キリモト 右京・西京山林防火対策協議会・右京献血推進実行委員会・京都西R A C		
参加人数	会員 市民 その他	一 名 名	→→ 会員参加率 %
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容

当クラブ社会奉仕委員会（関係2委員会含む）では、地域連携の取組として嵐山保勝会（地域活動・嵐山千本桜プロジェクト）や大阪・京都森林管理事務所（嵐山国有林の管理）の卓話を計画した。また、「嵐山千本桜P J」については、景勝地嵐山の再興と関心（添心）を目的として京都西R A CのP J学習と嵐山国有林実地見学の企画を支援し、当クラブ会員・京都外大R A C・西京中高I A C・他の参加者の学ぶ機会を提供した。子供食堂支援については、右京・西京社会福祉協議会を通して管内の子供食堂に所望の菓子類の提供を行った。能登地震復興支援としては、桐本泰一氏（輪島キリモト）の卓話（能登地震と輪島塗の展望）及び復興支援金の贈呈を行った。地域活動団体である、右京・西京山林防火対策協議会、右京献血推進実行委員会は例年ベースの寄付を行った。

事業結果

①卓話：2024年10月28日 嵐山保勝会早田氏「嵯峨・嵐山の景観について」、2024年11月18日 「大阪・京都森林管理事務所氏橋 所長「嵐山国有林について」2025年3月3日 嵐山保勝会古川氏（当クラブ会員）「嵐山千本桜プロジェクトについて」 ②2024年10月27日京都西R A C 「嵐山千本桜プロジェクトを学ぶ会」開催…京都外大R A C、西京中高I A C他参加による卓話聴講及び嵐山国有林実地見学会の開催 ③2025年6月16日 右京・西京社会福祉協議会へ子供食堂支援としてお菓子を寄付・贈呈 ④能登地震復興支援として、能登輪島より輪島キリモトの桐本泰一氏をお招きし卓話(2025.2.10) 頂くと共に復興支援金を贈呈（関連企画として西陣楓邸ギャラリーにてトークイベント・輪島漆器類展示販売会を実施） ⑤右京・西京山林防火対策協議会への寄付 ⑥右京献血推進実行委員会への寄付

新聞、TV等での報道

なし

事業予算	650,000	円
事業執行額	300,000	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 藤井 宣之

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	災害時に役に立つ「LEDライト付きホイッスル」の寄贈			
実施日	2024年10月1日		↑継続事業の場合	年
実施場所	長岡市立 第六小学校・第八小学校			
協力団体	長岡市・長岡市教育委員会・乙訓消防組合・長岡市防災センター			
参加人数	会員	10	名 →→ 会員参加率	30 も
	市民	300	名	
	その他			
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕
				<input type="checkbox"/> 5.その他

事業目的及び事業内容

～目的～ 遊びを通じて防災意識を高めてほしい。災害時にはライト点灯、ホイッスルを吹くことで被災したこと等広く周知することが出来る。
 ～事業内容～ 長岡市防災フェスタで、防災に関するゲームに参加した子どもたちに配布予定でしたが生憎の台風で中止になった為、各小学校の児童へ配布した。

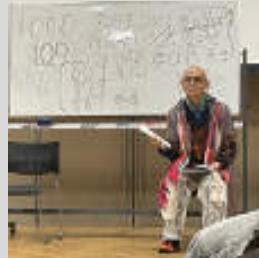
事業結果

当初は長岡市防災フェスタで、防災に関するゲームに参加した子どもたちに配布予定でしたが、台風の為、中止になった。急遽、長岡防災センターからの要請があり各小学校で防災教育をした際、小学生200名に配布して頂きました。キーホルダー付きの小さい物なので常に持ち歩くことが出来、実際に災害が起こった時にも直ぐに役立つので是非活用して欲しい。

新聞、TV等での報道

事業予算	60,000	円
事業執行額	56,100	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 半井 大
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	まんで楽しい能登フェス事業				
実施日	2024年11月10日 (日)			↑継続事業の場合	年
実施場所	ヒューリックホール京都、立誠ひろば				
協力団体	七尾RC、七尾みなとRC、龍谷大学付属平安高等学校IAC、京都洛中RAC				
参加人数	会員	53	名	→→ 会員参加率	68 %
	市民	600	名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他
事業目的及び事業内容	<p>京都洛中RC創立45周年記念事業として、能登半島地震被災地支援を目的とした「まんで楽しい能登フェス」を開催しました。午前中は被災地の現状報告や火山学の権威である鎌田浩毅京都大学名誉教授の講演会を含んだシンポジウム、午後からはひろばにて能登地方の物販や屋外ステージでのイベントを催行しました。</p>    				
事業結果	<p>午前の講演会は主に市民の参加者によって満席となりました。災害の怖さや備えを重要性を改めて確認する機会となりました。午後からのイベントでは、御陣乗太鼓の勇壮な演奏やミュージシャンによるミニコンサートで盛り上がりつつ、能登地方の物販ブースも盛況でした。結果として物販は約200万の売上となり、売上額は全額被災地に寄付されました。事前にイベントを知っていた市民だけではなく、会場を通りがかった市民が立ち寄る姿も多くみられ、全体的に大変活況なイベントにすることができました。</p>     				
新聞、TV等での報道	<p>京都新聞「市民版」 11月13日 (水)</p>  				
事業予算	6,500,000		円		
事業執行額	6,300,652		円		
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他				

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 半井 大
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	創立10周年記念事業 時計塔 再生事業		
実施日	2025年4月18日-20日 贈呈4月26日	↑継続事業の場合	年
実施場所	京都市 御池大橋西詰		
協力団体			
参加人数	会員 市民 その他	名 →→ 会員参加率 名	%
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容

京都市中心部の御池大橋西詰に
京都洛中RC創立10周年記念事業
として京都市に寄贈しました

「時計塔」が老朽化したため、
塔の再生を事業をいたしました。
当クラブの創立45周年記念例
会にて目録を贈呈し、京都市よ
り感謝状を頂きました。



事業結果

親時計・子時計ともに新しい時
計に入れ替えるとともに、全面
的に塔の改修工事を行いました。



新聞、TV等での報道

特にございません。



事業予算	1,200,000	円
事業執行額	1,129,700	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 北原茂樹

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	第22回京都学生祭典実行委員会に協賛金贈呈							
実施日	2024年10月3日 (木)	↑継続事業の場合			3 年			
実施場所	ホテルオークラ京都例会場							
協力団体								
参加人数	会員	57	名	→→ 会員参加率	85.07 %			
	市民	2	名					
	その他							
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input checked="" type="checkbox"/> 5.その他			

事業目的及び事業内容

2003年から毎年10月に平安神宮前・岡崎プロムナード一帯にて繰り広げられ、来場者数が10万人を超える一大イベント、人口の一割を学生が占める学生のまち・京都で学ぶ大学生だからできる、学生プロデュースのお祭りである京都学生祭典に、協賛金を贈呈した。

事業結果

2024年10月13日 (日) 平安神宮前・岡崎プロムナード一帯・岡崎グラウンドにて開催され、多くの来場者があった。



新聞、TV等での報道

事業予算	100,000	円
事業執行額	100,000	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 北原茂樹

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	京都さくらよさこい実行委員会へ協賛金贈呈							
実施日	2024年12月12日 (木)	↑継続事業の場合			3 年			
実施場所	ホテルオークラ京都例会場							
協力団体								
参加人数	会員	68	名	→→ 会員参加率	93.15 %			
	市民	1	名					
	その他							
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他			

事業目的及び事業内容

京都の春のイベントとして市民に広く認知されている「京都さくらよさこい」に毎年協賛することで、実行委員会を構成する大学生（毎年交代）の自立／社会貢献、ロータリークラブの存在の周知などに貢献。全国から100程度のチームが参加、観客動員数 延べ3万人のイベントであることから、「京都洛北ロータリークラブ」の広報活動にも役立つ。

事業結果

年々外国の観光客も見学に来るほど盛大に開催されている。計画／準備段階から携わっている実行委員会の学生にとっては、貴重な時間で、社会人となった時に、この経験は大いに役に立つことと思う。



新聞、TV等での報道

事業予算	100,000	円
事業執行額	100,000	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 北原茂樹

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	2025年カレンダー寄贈			
実施日	2024年末～2025年始	↑継続事業の場合	4	年
実施場所	ホテルオークラ京都例会場			
協力団体				
参加人数	会員	名 →→ 会員参加率	%	
	市民	名		
	その他			
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他			

事業目的及び事業内容

介護老人施設の市原寮に入居されている高齢者が、新しいカレンダーと共に明るい気持ちで2025年を過ごしていただけるよう、会員よりカレンダーのご寄贈をお願いした。

事業結果

市原寮より「今年もカレンダーの寄贈有難うございました。入居者が自己負担で購入することが多くなっておりましたが、寄贈をいただけるようになってからは、入居者の負担軽減になり心より感謝申し上げます。今後とも宜しくお願ひ致します。」と 御礼の連絡があつた。

新聞、TV等での報道

事業予算	円
事業執行額	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 北原茂樹

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	岡崎わいわい文化祭に事業費贈呈							
実施日	2025年1月16日 (木)	↑継続事業の場合			13 年			
実施場所	ホテルオークラ京都例会場							
協力団体								
参加人数	会員	62	名	→→ 会員参加率	87.32 %			
	市民	3	名					
	その他							
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他			

事業目的及び事業内容

京都市の岡崎学区には、動物園、美術館、コンサートホールのある岡崎公園、平安神宮、琵琶湖疎水、別荘・別邸群とそれに付随する庭園があり、京都の文化施設が集中している。そのような地域の住民の方の歌や踊りなどの発表の場である「岡崎わいわい文化祭」に協力し、地域発展に寄与。またロータリークラブ会員の出演や資金援助で、ロータリークラブをより身近なものとして、岡崎学区の方に知っていただく。

事業結果

「岡崎わいわい文化祭」での地域の老若男女のパフォーマンスは大変盛り上がり、岡崎学区の方に喜ばれ、併せて京都洛北ロータリークラブが周知された。



新聞、TV等での報道

事業予算	100,000	円
事業執行額	100,000	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 北原茂樹

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	公益財団法人松ヶ崎立正会へ援助金贈呈		
実施日	2025年5月15日 (木)	↑継続事業の場合	年
実施場所	ホテルオークラ京都例会場		
協力団体			
参加人数	会員 市民 その他	名 →→ 会員参加率 名	%
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	京都の夏の風物詩で、伝統ある民俗行事である京都五山の送り火の一つの「妙法」は、創立時のテリトリーである松ヶ崎で行われている行事である。 当クラブのチャーターメンバーであった深見会員が住職をつとめておられたお寺は、松ヶ崎妙法送り火の起源として登場する涌泉寺であったので、1974年より、19年間、「クラブ名入りタオル」を送り火催行前に贈呈していた。長らくこの様な縁は途絶えていたが、創立時のテリトリーの松ヶ崎の伝統の一助となり、ご縁が復活できればと考え、贈呈することとなった。		

事業結果

チャーターメンバーで、2代目会長であった岩崎会員のご子息が当クラブに入会され、現在公益財団法人松ヶ崎立正会（妙法送り火保存会）の理事長を務めておられる。送り火点火のアカマツ割り木は、昨今の松枯れにより確保が難しくなっていたことから、寄付金を活用して松ヶ崎林山アカマツ林再生プロジェクトを実施したとの報告を岩崎理事長からいただいた。同会は、伝統行事の題目踊・さし踊（京都市登録無形民俗文化財）の保存継承にも努めておられるので、今後も支援していきたい。

新聞、TV等での報道

事業予算	100,000	円
事業執行額	100,000	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 北原茂樹

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	社会福祉法人京都いのちの電話へ寄付金贈呈			
実施日	2025年1月23日 (木)		↑継続事業の場合	年
実施場所	ホテルオークラ京都例会場			
協力団体				
参加人数	会員	70	名 →→ 会員参加率	94.59 %
	市民	3	名	
	その他			
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕
	<input type="checkbox"/> 5.その他			

事業目的及び事業内容

「京都いのちの電話」は、1982年に開局し、1985年4月からは年中無休24時間体制で相談電話を受け続けている。混沌とした社会情勢の今日、特に「いのちの電話」の運動が必要である。年中無休24時間体制の継続には、相談員ボランティア、資金ボランティアが必要であり、相談者と直接関わる相談員は大変重要なボランティアであるが、資金が十分でなければ充実した運動は行えないと考え、資金ボランティアとしての寄付を計画しました。

事業結果

関係者を例会に招き、活動内容をお話しいただき資料を配布。「いのちの電話」への理解を深めると共に、寄付をおこなった。



新聞、TV等での報道

事業予算	50,000	円
事業執行額	50,000	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 西田賢央
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	創立40周年記念事業 第1回京都洛南ロータリーカップ～かるた大会						
実施日	2024年2月15日		↑継続事業の場合		年		
実施場所	京都市伏見区総合庁舎 4F大会議場						
協力団体							
参加人数	会員	20	名	→→ 会員参加率	74 %		
	市民	約160		名			

事業分野 1.人間尊重 2.地域発展 3.環境保全 4.共同奉仕 5.その他

事業目的及び事業内容

目的：地域の子供たちに伏見～かるた大会に参加していただくことで、かるたで表現した伏見区の名所旧跡を知ってもらうことにより、歴史の深い町、伏見に対する愛着を育みます。また、小学校低学年から学校や家庭以外の場に参加することで、マナーや協調性も育みます。障害のある方（呉竹養護学校）にもかるたの読み手として参画もしていただくことにより社会との関りを持っていただく。地域住民にロータリークラブを認知していただく。

事業内容：カルタ大会参加者伏見区内の小学生123名、その他約10名、ボランティア（審判員）約50名。

事業結果

当初計画していた大会参加者数を上回り成功裏に開催することができた。開催にあたり京都市、教育委員会、伏見区内の小学校、児童館、呉竹養護学校の協力により地域と密着した奉仕事業をすることができました。小学生の父兄及びボランティアの方も多く来場いただき、ロータリークラブの奉仕事業に対する理解も深められたことだと思います。3月8日に開催した創立40周年記念式典において表彰式を行い、優勝から3位までの小学生にも出席いただき京都洛南ロータリーカップを授与しました。また、優勝者には京都市長賞として松井市長より表彰状を授与していただき喜んでいただけたものと思います。



新聞、TV等での報道

京都新聞市民版に当日の様子が写真入りで掲載されました。



事業予算 733,000 円

事業執行額 957,118 円

この事業の主な財源 (複数回答可) 地区補助金 グローバル補助金 クラブ資金 クラブ以外からの寄付 その他

報告者	役	職	社会奉仕委員長
	氏	名	矢野 雅史
担当委員会名			社会奉仕委員会

事業名	クラブ社会奉仕フォーラム		
実施日	2025年3月7日	↑継続事業の場合	年
実施場所	ホテルオークラ京都		
協力団体			
参加人数	会員	37	名 → 会員参加率 80 %

その他 ゲスト3名 (新会員候補3名うち2名入会)

事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他
------	---------------------------------	--	---------------------------------	---------------------------------	--------------------------------

事業目的及び事業内容

開催目的として、ロータリーの社会奉仕は「すべてのロータリアンが、地域の人びとの暮らしを豊かにし、より良い社会づくりに貢献することです。」と書かれており、豊かな暮らしとより良い社会づくりに向け、私たちは日々活動をしています。このフォーラムでは改めて社会問題解決に向けて取り組まれている、認定NPO法人Homedoor代表の川口様の報告を聞き、私たちの身近にある社会課題の発見する機会として、更に京都洛西ロータリークラブ、また会員として、より良い社会づくりに向けての活動が生まれことを目的と致します。

また、会員増強に向けてゲストにも参加頂き、例会の雰囲気をしってもらい入会を勧めることも併せて行います。

事業結果

当日は、認定NPO法人Homedoor代表の川口様より『地域社会のニーズ沿った奉仕とは』～だれもが何度もやり直せる社会を目指して～をテーマに様々な理由でホームレスや普通の生活が出来くなった方への支援ともう一度社会に復帰できるように住むところから、働くところの支援をされている活動のお話をお聞かせいただきました。

川口様の講演を聞き、改めて、私たちの身近にある社会課題について見つめなおす機会となりました。また、当日はゲストの方にもご参加いただきロータリーの活動を知ることで共感を頂き入会へつながりました。



新聞、TV等での報道

事業予算	35,000	円
事業執行額	35,000	円
この事業の主な財源 (複数回答 可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者	役	職	社会奉仕委員長
	氏	名	矢野 雅史
担当委員会名			社会奉仕委員会

事業名	小倉山特別保存地域における竹穂垣補修改善事業		
実施日	2024年10月12日	↑継続事業の場合	27 年
実施場所	小倉山特別保存地域		
協力団体	京都洛西ローターアクトクラブ・右京区役所・嵯峨中学校		
参加人数	会員 33 名	→→ 会員参加率 68 %	
	嵯峨中学校 18名 花園大学 1名 米山奨学生 1名 RAC 5名		
	その他 右京区 人見区長、山下副区長		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容	<p>右京区嵯峨野の竹林の風景は世界に誇れるすばらしい資産であり、その景色を護る活動として。また竹林をまもる事により生じるであろう様々な効果も期待し、クラブ会員と協力団体が力をあわせ、毎年、竹林内の倒竹、枯竹の清掃を実施と伐採した竹穂もを利用して穂垣の補修をしています。</p>
------------	---

事業結果	<p>当時は前年度より関係を築かせて頂いております、右京区役所の人見区長、井上副区長にもお参加頂き、また、嵯峨中学より野球部の生徒さんと顧問の先生の18名と花園大学の学生1名。奨学生の毛さん、ローターアクト、会員家族を含め総勢68名での開催となりました。</p> <p>参加者皆さん、熱心に作業をしていただき、とてもきれいに竹穂垣がよみがえりました。観光に来られている外国人の方も大変興味深く見られていて、写真撮影されている方も沢山おられました。今回、多くの若者に参加頂き、改めて、この素晴らしい美しい景観を守り次世代でしっかりと引き継ぐ必要性を感じさせていただきました。作業後は大河内山荘さまのご厚意でお庭の見学とお抹茶を頂戴し、参加者の皆様は達成感に満ちながら疲れを癒しました。</p>
------	---



新聞、TV等での報道			
事業予算	270,000	円	
事業執行額	296,000	円	
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他		

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 清野 篤

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	京都市東山区 区民ふれあい広場協賛		
実施日	令和6年9月23日 (日曜)	↑継続事業の場合	10 年
実施場所	東山区総合庁舎		
協力団体	京都美術工芸大学、京都女子大学		
参加人数	会員 市民 その他	名 →→ 会員参加率 名	%
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容

区民の東山区への愛着心の高揚と、区民相互のふれあいを深めるため、「東山区民ふれあいひろば2024」が、東山区民ふれあい事業実行委員会と東山区役所によって開催されました。内容は、

- ・大谷中学・高等学校吹奏楽部のプラスバンド演奏
- ・からあげ、焼きそば、鯛だし樽檬キーマカレー、かき氷、わたがしなどの飲食と販売
- ・金魚すくい、ヨーヨー釣り、ピックルボールなどの体験
- ・健康チェック、税金クイズ、空き家の相談会、保育所入所相談など啓発活動等です。

事業結果

「東山区民ふれあいひろば2024」が令和6年9月23日、京都市東山区の区総合庁舎で開かれ、多彩なブースやステージ発表があり（スペシャルステージ、スポーツチャレンジ、キッズコーナー、射的他）、多くの親子連れが訪れました。また、現在、今熊野橋架替工事がJR列車の運行が終了してからの夜間施工を中心の工事で、昼間は工事の進捗がわかりにくいため、ポスターだけでなく、夜間施工の状況や工事現場の雰囲気が伝わるように働く職員たちの写真が展示されました。

「東山区民ふれあいひろば2024」では、行政や企業、地域の人たちが協力して、大人や子どもの幅広い世代の人たちがふれあう機会となり、大盛況のイベントでした。

新聞、TV等での報道

京都新聞

事業予算	50,000	円
事業執行額	50,000	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 清野 篤

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	京都市東山区東山はぐくみハッピーギフト作成		
実施日	令和6年10月18日（金曜）	↑継続事業の場合	5 年
実施場所	京都市東山区子どもはぐくみ室		
協力団体	龍紜窯、株式会社半兵衛麸、(有)樋口木箱製作所、特定非営利活動法人子育て支援コミュニティおふいすパワーアップ、京都洛東ロータリークラブ		
参加人数	会員 市民 その他	名 →→ 会員参加率 名	%

事業分野 1.人間尊重 2.地域発展 3.環境保全 4.共同奉仕 5.その他

事業目的及び事業内容

すくすく子育て応援事業として、赤ちゃんが誕生したご家庭に、児童委員が「東山はぐくみハッピーギフト」をお届けしています。東山ハッピーギフトの内容は、◆「京焼・清水焼（龍紜窯）」の染付のお皿◆「スープ麸（半兵衛麸）」◆「桐の木箱」◆赤ちゃんのおしりふき＆スタイ（京都生協）◆「ひがしちゃんボールペン」（京都洛東ロータリークラブ）です。今期は、従前の「ひがしちゃんボールペン」の後継として、また他に有効な活用を期待して「ひがしちゃんキーチェーン」を作成することとしました。

事業結果

令和6年10月18日（金）に「ひがしちゃんキーチェーン」をお届けいたしました。これは、京都市東山区のキャラクターをもとに、長期の使用に耐えるようにしっかりした素材（反射板素材）で作成し、「ひがしちゃんがかわいい」と職員の方々にも好評です。今後、東山区の子育て世帯に様々な機会をとらえて、有効に活用されることを期待しています。

新聞、TV等での報道

事業予算	154,000	円
事業執行額	154,000	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 清野 篤

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	「鴨川清掃活動」+「親と子の料理教室（餃子の手作りワークショップ）」			
実施日	令和7年3月22日（土曜）	↑継続事業の場合	年	
実施場所	■鴨川清掃：鴨川沿い御池から四条まで往復路 ■料理教室：DAIDOKORO（河原町御池角）			
協力団体	「鴨川を美しくする会」「京都府河川課」			
参加人数	会員 17 名	→→ 会員参加率 41.5 %		
	市民 53 名			
	その他 鴨川を美しくする会事務局1名、京都府河川課2名			
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他			

事業目的及び事業内容

■「鴨川清掃活動」 集合：御池大橋西側
 京都の千二百年の歴史とともに流れてきた「鴨川」は、今も憩いの場であり京都を代表する名所であって、これからも「鴨川」を美しく保つことを意識し、実践します。
 ■「親と子の料理教室（餃子の手作りワークショップ）」 於：DAIDOKORO
 親と子で料理を作る喜びや楽しさを体験し、「食事がつくる、からだとこころ」を体現する場を提供したいと考え、親と子が楽しんで取り組める献立を準備しました。また食材の有効活用を意識し、製粉業者のご協力を得て、小麦粉は製粉過程から生じる余材を活用しています。

事業結果

■「鴨川清掃活動」-「鴨川を美しくする会」による器材の用意等の多くのご協力を得て、往路は鴨川沿いの道を御池から四条大橋まで南下しつつ、清掃活動を行いました。子どもたちは積極的に清掃を行い、細かなゴミから、時には信じられない大きなゴミまで丁寧に収集しました。復路は、川端通り沿いですが、ゴミの種類が変わり、たばこの吸い殻がほとんどになりました。

■「親と子の料理教室

（手作り餃子のワークショップ）」一グループに分かれ、担当者の説明を受けてから餃子作りにチャレンジしました。皆で餃子をつくり終えると、焼き上げですが、53人分以上の量ですので、ここはさすがに施設の方々にお願いしました。焼き上がるとサラダや御飯、吸い物他などの食器の用意や配膳に追われることもありましたが、参加された方々には、おおいに調理糧や食事を多いに楽しんでいただけたようです。

新聞、TV等での報道



事業予算	290,660	円
事業執行額	290,660	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 清野 篤

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	京都市山科区安朱における植栽による社会奉仕活動		
実施日	令和7年5月17日 (土曜)	↑継続事業の場合	年
実施場所	京都市山科区安朱		
協力団体	京都市産業観光局農林振興室 公益財団法人京都市森林文化協会		
参加人数	会員 市民 その他	名 名 鴨川を美しくする会事務局1名、京都府河川課2名	会員参加率 %

事業分野 1.人間尊重 2.地域発展 3.環境保全 4.共同奉仕 5.その他

事業目的及び事業内容

事業内容

・防鹿柵修復

3年前に設置した竹製防鹿柵の修復作業を実施し、竹を組むのに使用した番線が腐食しているため、番線をすべて除去するとともに、新たに用意した竹材を結束バンド等で固定し、修復する。

・植栽

修復した柵内に補植+周辺数か所に新たに植栽を行う。苗木は、地形・地質等を考慮して、専門家が選定した地域性苗木を用いる。植栽箇所1箇所につき、苗木3本を植栽する。

事業結果

当初、事業実施日を令和7年5月17日 (土曜) に予定していましたが、京都市から、その日は雨天が予想されるため、山中での作業であることを鑑み17日は中止したいとの連絡があり、中止することとしました。予備日として5月31日 (土曜) の実施を予定しましたが、その日も前後に雨天が想定されたため、山中での作業や足場の確保が困難と思料し、やむなく事業自体を中止することとしました。

新聞、TV等での報道

事業予算	250,000	円
事業執行額	71,060	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 幹事

氏 名 : 岸本英治

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	森を守るために重要な除伐活動				
実施日	2024年11月10日			↑継続事業の場合	2 年
実施場所	嵐山国有林				
協力団体	京都市産業観光局 森林振興林業振興課				
参加人数	会員	14	名	→→ 会員参加率	45 %
	市民	0	名		
	その他	会員家族 (2名)			
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

事業目的及び事業内容

地域の環境保全、国有林の健全な未来に引き継ぐための森林整備を目的として実施。事前の打ち合わせにより対象場所を決定し、当日はあらかじめテープで目印がされていない樹木を刈り取る労働をしました。傾斜地など危険を伴う場所もありましたが参加会員で約2時間の作業を実施し、終了のちには綺麗に整備された風景をみて達成感を感じました。

事業結果



新聞、TV等での報道

事業予算	0	円
事業執行額	30,000	円
この事業の 主な財源	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者	役 職	: 幹事
氏 名		: 岸本英治
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	いちご狩りで食べて、公園で元気に遊ぶ！						
実施日	2025年5月10日		↑継続事業の場合		年		
実施場所	おさぜん農園（八幡市）～LOGOS LAND（城陽市）						
協力団体	京都市子ども若者はぐくみ局 子ども若者未来部 子ども家庭支援課						
参加人数	会員	21	名	→→ 会員参加率	68 %		
	市民	225	名				
	その他	会員家族・事務局・米山奨学生（6名） 京都市職員（1名）					
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input checked="" type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容

京都市内の児童養護施設（8園）の児童たちの健全な遊びの提供と子供たちの健康を増進し情操を豊かにすることを目的とし毎年実施している社会奉仕事業です。今年は子供に人気のいちご狩りと公園で遊んでもらう企画をしました。当日は観光バス4台で各園にお迎えに行きおさぜん農園に到着、会長挨拶、京都市の担当様の挨拶、おさぜん農園でのいちご狩りの説明後、ハウスに入りいちご狩りを1時間ほど楽しんでいただき、観光バスにてLOGOS LANDに移動。移動後には室内でカレーライスを食べていただき広大な公園で元気一杯に楽しんでいただきました。

事業結果

予定数を大幅に上回る参加があり児童が楽しく有意義な一日を過ごしてくれました



新聞、TV等での報道

事業予算	975,377	円
事業執行額	1,254,235	円
この事業の 主な財源	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト理事

氏 名 : 池内 善一

担当委員会名 : 社会奉仕

事業名	はじめましての雅楽 管弦と舞楽				
実施日	2024年10月12日			↑ 継続事業の場合	年
実施場所	ホテルオークラ京都				
協力団体					
参加人数	会員	11	名	→→ 会員参加率	52.38 %
	市民	54	名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

事業目的及び事業内容

雅楽をはじめとする伝統文化に関心を持っていただき、その扱い手づくりのきっかけとなることを目的として企画した。「弥栄雅楽会」による雅楽演奏と舞楽の披露、代表の山元徹先生には雅楽はの成り立ちや曲目・楽器について詳しく解説をしていただいた。

事業結果

参加していただいたお子さんや市民の皆様の中には、はじめて雅楽・舞楽を鑑賞された方が多かつてが、十分に楽しんでいただいた。また、わかりやすく解説していただいたので、日頃接することが少ない雅楽について理解を深めてもらうことができたと思う。



新聞、TV等での報道

J:COMチャンネルで本プロジェクトと参加者のインタビューを放映していただいた。

事業予算	877,200	円
事業執行額	780,671	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト理事

氏 名 : 池内 善一

担当委員会名 : 社会奉仕

事業名	嵐峡の清流を守る会 河川清掃活動及び大堰川幼魚放流			
実施日	2024年9月15日 11月15日	↑継続事業の場合	37	年
実施場所	渡月橋上・下流一帯の大堰川、桂川沿い			
協力団体	京都西南RC・桂川RC・嵯峨野RC、ライオンズクラブ、銀行、近隣幼稚園、嵐山保勝会他			
参加人数	会員 8 名	→→ 会員参加率 38.09 %		
	市民 名			
	その他			

事業分野 1.人間尊重 2.地域発展 3.環境保全 4.共同奉仕 5.その他

事業目的及び事業内容

世界的に知られる観光地嵐山渡月橋周辺において、各団体とともに一斉清掃を行い環境美化活動に取り組む。また、近隣の幼稚園児を招いて渡月橋上流の大堰川に幼魚（フナ）の放流を行う。

事業結果

一斉清掃を行うことにより環境美化の啓発につながり、ゴミのポイ捨てを減らす効果をもたらす。また、幼魚放流では、幼稚園児が河川環境をきれいに保つことやきれいな川で生き物が育つことを学ぶ機会となった。



新聞、TV等での報道

事業予算	20,000	円
事業執行額	20,000	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト理事

氏 名 : 池内 善一

担当委員会名 : 社会奉仕

事業名	京都西北ロータリー文庫寄贈							
実施日	2025年3月15日	↑継続事業の場合			15 年			
実施場所	京都市立嵯峨小学校							
協力団体								
参加人数	会員 2 名	→→ 会員参加率 9.52 %						
	市民 名							
	その他							

事業分野 1.人間尊重 2.地域発展 3.環境保全 4.共同奉仕 5.その他

事業目的及び事業内容

子どもの読解力・想像力向上を目的とし、楽しい読書習慣を提供できるよう嵯峨小学校へ図書の寄贈を継続して行っている。

事業結果

若者の読書離れが叫ばれているなかで、読書好きの子供を少しでも増やせるように書物を寄贈している。

また、「朝の読書」が実施されているので、図書の充実にも貢献していると思う。



新聞、TV等での報道

事業予算	50,000	円
------	--------	---

事業執行額	50,000	円
-------	--------	---

この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他		
----------------------	---	--	--

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト理事

氏 名 : 池内 善一

担当委員会名 : 社会奉仕

事業名	右京ジュニア消防団への寄贈			
実施日	2025年3月19日	↑継続事業の場合	30	年
実施場所	ホテル日航プリンセス京都			
協力団体	右京消防署			
参加人数	会員 14 名	→→ 会員参加率	66.67	%
	市民 名			
	その他			

事業分野 1.人間尊重 2.地域発展 3.環境保全 4.共同奉仕 5.その他

事業目的及び事業内容

地域防災の担い手となる消防団員への育成組織となるジュニア消防団の活動をサポートするため、服装や備品の購入の補助をおこなっている。

事業結果

消防署長と担当課長にご来会いただきて、感謝状を頂戴した。また、4月13日(日)には令和7年度右京ジュニア消防団入団・卒団式に石割照久会長が出席した。



新聞、TV等での報道

事業予算 50,000 円

事業執行額 50,000 円

この事業の主な財源 (複数回答可) 地区補助金 グローバル補助金 クラブ資金 クラブ以外からの寄付 その他

報告者	役	職	社会奉仕委員長
	氏	名	久保耕太
担当委員会名			社会奉仕委員会

事業名	第12回嵐山こども相撲大会				
実施日	2024/10/5(土)	↑継続事業の場合	12年		
実施場所	嵐山 中之島公園				
協力団体	後援：京都府、京都市、京都市教育委員会、嵐山保勝会 協力：京都府相撲連盟、京都市立鳴滝総合支援学校				
参加人数	会員	38名	→ 会員参加率 91.49 %		
	市民	300名			
	その他	選手父兄、各後援・協力団体来賓			
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

事業目的及び事業内容

小学生を対象としたこども相撲大会を実施する。日本伝統の相撲を通じて、子どもたち、保護者の皆様、地域の方々との交流を図り、子どもたちの成長に寄与することを目的とする。

事業結果

前日準備から小雨が降る中不安と共に当日を迎えましたが、開催当日は天候に恵まれ無事開催へと漕ぎ着けました。男子125名、女子52名合計177名の子どもたちが参加し、大盛況の大会となりました。本年度は特に保護者の方たちの熱が高く、熱い試合が数多く行われました。その分、大会終了時刻が押してしまいましたが、みんな笑顔での開催終了となりました。



新聞、TV等での報道

2024年10月6日(日) 京都新聞朝刊

事業予算	1,989,344	円
事業執行額	1,989,344	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 幹事
 氏 名 : 若宮隆幸
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	パラスポーツの世界を体験しよう					
実施日	2024年11月1日	↑継続事業の場合		年		
実施場所	京都市立紫竹小学校					
協力団体	京都市障害者スポーツセンター					
参加人数	会員 9 名	→→ 会員参加率 37.5 %				
	市民 50 名					
	その他					
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他					

事業目的及び事業内容
<p>地域の小学生、教員が実際にパラスポーツ（車いすバスケット、ボッチャ、ガイドランナー）を体験し、パラアスリートの方々と交流することによって、障害を持つ人にとってのパラスポーツがもつ意味を周知し、理解してもらうことができる。これにより、パラスポーツの振興、健常者と障害者の垣根のない社会の実現の一助となる。</p>

事業結果
<p>参加した小学生達は、パラリンピックのメダリストを含む日本を代表する選手の方々と直にふれあいながら、複数のパラスポーツを体験することで、障害を持つ人にとってのパラスポーツの意味を体感し、選手の障害を感じさせないプレーぶりを見て、その格好良さを感じていた。複数の種目を体験してもらうことで、障害特性に応じたパラスポーツが存在する意味を理解してもらえたと思う。体験後の質問も活発に行われ、事業の目的としていた、健常者と障害者の垣根のない社会の実現の一助になったと実感できた。会員も、設営、準備、後片付けの手伝いなどをしつつ、実際にパラスポーツを体験することも出来、積極的に関わることができた。有意義な奉仕活動であったと思う。</p>

新聞、TV等での報道

事業予算	758,400 円
事業執行額	732,140 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

報告者	役 職	: 委員長
氏 名		: 宇根田 卓
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	社会奉仕フォーラム						
実施日	2024. 11. 16		↑継続事業の場合		年		
実施場所	リーガロイヤルホテル京都						
協力団体							
参加人数	会員	23	名	→→ 会員参加率	56 %		
	市民	65	名				
	その他						
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容

第一部：児童虐待ドキュメンタリー映画「REAL VOICE」上映会
 第二部：山本昌子監督・西村孝子氏・大林照明氏によるトークセッション
 ドキュメンタリー映画「REAL VOICE」の上映会とディスカッションを通じてこれから児童福祉関係に従事する若い世代の人たちやすでに施設で従事している人たちが虐待経験者の希望や悩みについて考える機会になってほしい。

事業結果

チラシ・ポスター配布、新聞告知、インスタ広告によりRC会員だけでなく、若い男女や乳児連れのお母さん、児童福祉施設関係者等も参加していただけた。

ドキュメンタリー映画の上映では児童虐待当事者の声を聞くことができ、トークセッションの大林照明氏による「福祉とは」の説明では関係者の理解が深まった。その後は参加された方々から、支援する側される側それぞれの視点から活発に意見交換がなされ、今後の活動の参考とすることことができた。



新聞、TV等での報道

特に無し

事業予算	915,000	円
事業執行額	1,266,000	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 社会奉仕担当

氏 名 : 石田光輔

担当委員会名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	幼稚園児対象芋ほり体験学習				
実施日	2024年11月7日			↑ 継続事業の場合	年
実施場所	草内幼稚園近くの畑				
協力団体	草内幼稚園				
参加人数	会員	14	名	→→ 会員参加率	73 %
	市民	20	名		
	その他				
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				

事業目的及び事業内容

農業に親しみ、土に親しむことを目的に、園児に芋ほり体験学習をおこなった。

事業結果

園児の予想外の喜びように、会員もいっしょになって芋掘りをたのしめた。



新聞、TV等での報道

事業予算	50,000	円
事業執行額	15,000	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 会長

氏 名 : 藤川武海

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	滝桜手入れ				
実施日	2025年2月12日(水)			↑継続事業の場合	35 年
実施場所	不動川公園・ハイタッチリサーチパーク・岩船寺・玉川保育所・多賀神社・高山ダム				
協力団体					
参加人数	会員	8	名	→→ 会員参加率	90 %
	市民		名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

事業目的及び事業内容

事業目的

本事業は、当クラブが地域貢献の一環として植樹した滝桜の健全な成長と保存を目的とするものである。美しい自然環境を次世代に継承するとともに、地域住民との交流のきっかけとし、地域に根ざした奉仕活動の継続と意識の醸成を図ることを目的とする。

事業内容

当クラブが過去に植樹した滝桜について、毎年継続的に手入れ作業（剪定、施肥、除草、支柱の点検など）を実施している。今年度も会員有志が参加し、専門家の助言を得ながら適切な管理作業を行った。あわせて、現地の状況確認とともに、樹木の健全性や景観保全の観点から必要な措置を講じた。

事業結果

本年度も滝桜の手入れ作業を無事に実施することができ、樹勢はおおむね良好であることが確認された。剪定や施肥、支柱の補強といった基本的な管理作業により、桜の生育環境が整備され、今後の健全な成長に寄与する結果となった。

また、会員間の協力体制のもと、地域環境への関心を改めて共有する機会となり、クラブの奉仕精神の再確認にもつながった。継続的な活動により、地域住民や行政からも一定の評価と信頼を得ており、今後も引き続き本事業を通じて地域社会への貢献を目指していく。



新聞、TV等での報道

事業予算	5,000	円
事業執行額	4,500	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 森井雅春
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	防災講演会							
実施日	令和6年10月5日 (土)		↑継続事業の場合					
実施場所	八幡市文化センター小ホール							
協力団体	能都ロータリークラブ							
参加人数	会員	13	名	→ 会員参加率	81 %			
	市民	270	名					
	その他							
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他			

事業目的及び事業内容

今年度当クラブは会長の基本方針であります「防災」をテーマにした対外奉仕活動の一環として、一般市民に向け「防災講演会」を企画・開催することにしました。八幡市においては今から90年前に「室戸台風」による大打撃により、青少年を含む多くの市民が犠牲になりました。その後「阪神淡路大震災」「大阪北部の地震」の経験もしました。更には今年1月元旦には友好クラブを締結しています、石川県の「能都ロータリークラブ」会員が「能登半島地震」に見舞われ、更には9月には豪雨災害により大きな被害を受けました。全国的には、8月に「南海トラフ地震臨時情報」が発出される等、地球上においても「地震」「風水害」「山火事」等々あらゆる災害が頻繁に発生し、市民の防災による意識の高揚を更に促されました。このような中で、一般市民に防災の意識をより高めて頂けるように2部制を以って「防災講演会」を開催いたしました。

事業結果

第一部の講演会は、阪神淡路大震災に遭遇され、その後市職員として地震の対応に当たられた「都市災害に備える技術の会」の、片瀬範雄氏をお迎えして、「阪神淡路大震災から学ぶこと(東日本大震災・能登半島地震)」と題して基調講演をいただきました。第二部は「パネルディスカッション」形式で、八幡市総務部危機管理課・八幡市自治連合会・八幡市消防本部・八幡市消防団・八幡市女性防火推進隊・陸上自衛隊の代表者から順次防災における事前の備えや構成が何より重要であることの教えを被り、加えて大変な時期にも関わらず「能都ロータリークラブ」の会員も参加して戴き、震災や豪雨における体験の生の声をお伝えいただきました。3時間に及ぶ開催でしたが、八幡市内外から270名の参加を戴き、市民自体の防災に対する更なる意識の向上、そして今回の企画開催により、石川県「能都ロータリークラブ」の皆様への”励まし”の一助になったものと会員一同自負しています。



新聞、TV等での報道

広報八幡市 新聞記事及び開催ビラ



事業予算	248,689	円
事業執行額	488,080	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 中田 芳邦

担当委員会名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	第40回 五老ヶ岳ロータリーの道登ろう会				
実施日	2025年5月18日			↑継続事業の場合	40 年
実施場所	五老ヶ岳ロータリーの道および五老ヶ岳公園こども広場				
協力団体	後援:舞鶴市 協力:ボイスカウト4団育成会、吹奏楽団ブルーマリンズ、FM舞鶴				
参加人数	会員	19	名	→→ 会員参加率	66 %
	市民	200	名		
	その他 米山獎学生1名、吹奏楽団25名、ボイスカウト5名				

事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input checked="" type="checkbox"/> 5.その他
------	---------------------------------	---------------------------------	--	---------------------------------	---

事業目的及び事業内容

舞鶴ロータリークラブのメイン事業です。舞鶴市のほぼ中心に位置する五老ヶ岳に登る登山道を多くの市民とともに登り、健康増進と環境保全の大切さを実感します。山頂では登り切った達成感を味わうとともに景色を眺めながらボイスカウトの協力のもと豚汁を振る舞っていたとき、食後は吹奏楽団ブルーマリンズによる演奏を楽しみ親睦を深めます。多くの市民に舞鶴の良さの再発見と舞鶴ロータリークラブの活動を知ってもらえる機会となります。

事業結果

天候にも恵まれ全てのプログラムが実施できました。いろいろな世代の方々が約200名参加してくれました。40回目の開催ですが毎年楽しみに参加される方や初めての方も山頂で充実した笑顔を見せておられました。また今回、舞鶴市の後援を得たことにより広報まいづるや舞鶴メールでのPRが出来たことで事業の認知度が高まりました。



新聞、TV等での報道

京都新聞、読売新聞に掲載。

200人、汗流し山頂へ 舞鶴・五老岳で「登ろう会」



五老ヶ岳40回目の「登ろう会」



事業予算	320,000	円
------	---------	---

事業執行額	246,000	円
-------	---------	---

この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金	<input type="checkbox"/> グローバル補助金	<input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金	<input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付	<input type="checkbox"/> その他
----------------------	--------------------------------	-----------------------------------	---	-------------------------------------	------------------------------

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 川口 孝文

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	ロータリーの桜保守・整備事業				
実施日	2025年5月12日（月）			↑継続事業の場合	10 年
実施場所	主要地方道小倉西舞鶴線（28号）：通称 白鳥街道 森白鳥跨線橋 付近				
協力団体					
参加人数	会員	4	名	→→ 会員参加率	11 %
	市民		名		
	その他	造園業者等 6名			
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

事業目的及び事業内容

事業目的：白鳥街道及び市道法面に山桜等を植樹し桜並木に育てる。

事業内容：桜並木の整備

事業結果

桜 48本の下草刈り、樹幹の薦除去及び枯れた桜（1本）の伐採並びに看板清掃を実施

新聞、TV等での報道

事業予算	50,000	円
事業執行額	50,602	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 川口 孝文

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	舞鶴トレイル倶楽部等の活動支援							
実施日	2024年7月～2025年6月	↑継続事業の場合			7 年			
実施場所	舞鶴トレイルコース等							
協力団体	舞鶴トレイル倶楽部、舞鶴道遊（まいづるどうゆう）くらぶ							
参加人数	会員	延べ30 名	→→ 会員参加率	83 %				
	市民	延べ70 名						
	その他							
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他			

事業目的及び事業内容

事業目的：舞鶴トレイル倶楽部等の活動（①古道・旧道の調査・整備 ②整備したトレイルコースの MAP 作成 ③コースを利用したイベント等の企画・実施 等）を支援するとともに、ロータリー活動の一環として協働する。

事業内容：舞鶴トレイル倶楽部の活動の支援及びイベントの共催

事業結果

実施期間中、東舞鶴地域のトレイルコースの調査・整備に参加（写真左）。2024年11月10日（日）青葉山ろく公園⇒稻荷神社⇒JR松尾寺駅（写真右）⇒青葉山ろく公園のコースで、「白狐ハイキング」を舞鶴トレイル倶楽部、舞鶴道遊くらぶと共に催した。



新聞、TV等での報道

なし。

事業予算	50,000	円
事業執行額	50,000	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 谷 学
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	献血活動				
実施日	2024. 8. 23 (金) 、 2025. 3. 11 (火)	↑ 繼続事業の場合	41	年	
実施場所	南丹市国際交流会館、 瑞穂保健福祉センターほほえみ				
協力団体	南丹市				
参加人数	会員 20 名	→→ 会員参加率 95 %			
	市民 54 名				
	その他				

事業分野 1.人間尊重 2.地域発展 3.環境保全 4.共同奉仕 5.その他

事業目的及び事業内容

今年度2回献血活動をしました。健康に感謝し、簡単に出来る奉仕活動である献血活動を住民の皆さんに周知し、献血数を確保することを目的とする。

事業結果

多くの会員も参加しました。事前に会員事業所や家族の方にも声かけをし、なんとか採血数を確保できました。今後の課題として土日等のイベント開催時など、人の集まる場所での実施も検討していかなければ必要採血数を確保するのが難しくなってきている現状です。



新聞、TV等での報道

対象地域に新聞折込広告を入れ、地元ケーブルテレビで案内をし、地域の方に献血実施日の案内とご協力のお願いをしました。

事業予算	50,000	円
事業執行額	44,223	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 谷 学
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	園部駅西口花壇の植替え				
実施日	2024.7.17 2024.12.11. (水)	↑継続事業の場合 年			
実施場所	JR園部駅西口				
協力団体	京都府立農芸高等学校				
参加人数	会員 20 名	→→	会員参加率 95 %		
	市民 54 名				
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	<p>駅の利用者に気持ちよく利用していただけるように2回花植えの取組みをしています。ゴミやタバコのポイ捨てが減ってきて、定期的に花を植えることは効果的です。京都府立農芸高等学校の生徒さんが育てられた花の苗を、生徒と一緒に配色バランスを考えながら花壇に植えました。</p>				

事業結果	<p>通勤通学で駅を利用する方に眼をとめてもらい、ほんの少しの安らぎを与えられていると思います。また、西口コンコースではイベント等が行われており、その場においても花を添えていると感じる。</p> <p>地元高校生との交流も図れ、有意義な事業となった。</p> 				
------	--	--	--	--	--

事業予算	50,000 円			
事業執行額	43,640 円			
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他			

2024-25年度

宇治

ロータリークラブ

報告者 役 職 : 社会奉仕委員

氏 名 : 居原田晃司

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	クリーン宇治運動				
実施日	2024.11.3、2025.3.2、2025.6.1				↑継続事業の場合 年
実施場所	宇治川右岸堤防（宇治橋以南～菟道丸山地先）				
協力団体	宇治青年会議所、宇治商工会議所				
参加人数	会員	25	名	→→ 会員参加率	20 %
	市民		名		
	その他				

事業分野 1.人間尊重 2.地域発展 3.環境保全 4.共同奉仕 5.その他

事業目的及び事業内容

社会奉仕活動の一環として、宇治市の代表的景観である宇治川周辺を清掃し、市民はもとより観光客への環境改善を目的とする。

事業結果

3回開催しましたが安全に配慮しながら無事に清掃活動ができました。クラブ内の参加人数減少が目下の悩みです。



新聞、TV等での報道

クリーン宇治運動は地元紙「洛南新報」に掲載

事業予算	10,000	円
事業執行額	10,000	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 野川正克

担当委員会名 : 社会貢献委員会

事業名	宇治市の				
実施日	2025年6月1日	↑継続事業の場合 年			
実施場所	浮船宮石碑周辺				
協力団体	宇治商工会議所				
参加人数	会員	7	名	→→ 会員参加率	22 %
	市民	多数	名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				

事業目的及び事業内容

宇治商工会議主催の宇治市の美化運動に参加する。ホームページやSNSで活動を報告する。宇治市の環境保全及び美化活動の一翼を担うことにより宇治鳳凰ロータリークラブの社会貢献活動をPRして周知を図る。

事業結果



新聞、TV等での報道

事業予算	円
事業執行額	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 野川正克

担当委員会名 : 社会貢献委員会

事業名	鳳凰賞				
実施日	2025年3月29日	↑継続事業の場合 年			
実施場所	ホテルグランビア京都				
協力団体					
参加人数	会員	32	名	→→ 会員参加率	100 %
	市民	多数	名		
	その他				
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				

事業目的及び事業内容

宇治市近郊を住み良い街にする為に貢献された団体や個人を称え、さわやかな善意と、ひそかな活動に、感謝を込めて贈るささやかな賞

事業結果

今回の受賞者選出につきましては宇治鳳凰ロータリークラブの会員に推薦のお願いをさせて頂き、5件の推薦がありまして厳正なる審査を行い令和7年1月30日の実行委員会において本日お越しの宇治市菟道立小学校 学校運営協議会様とまちのおじさん・おばさんバンド・かざぐるま様に決定させていただきました。



新聞、TV等での報道

洛タイ新報等

事業予算	円
事業執行額	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 野川正克

担当委員会名 : 社会貢献委員会

事業名	宇治市の						
実施日	2024年11月3日		↑継続事業の場合		年		
実施場所	朝霧橋周辺・浮船宮石碑周辺						
協力団体	宇治商工会議所						
参加人数	会員	9	名	→→ 会員参加率	28 %		
	市民	多数	名				
	その他						
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容

宇治商工会議主催の宇治市の美化運動に参加する。ホームページやSNSで活動を報告する。宇治市の環境保全及び美化活動の一翼を担うことにより宇治鳳凰ロータリークラブの社会貢献活動をPRして周知を図る。

事業結果



新聞、TV等での報道

事業予算	円
事業執行額	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

国際ロータリー第 2650 地区
2024-25 年度 社会奉仕委員会

諮問委員

パストガバナー	佐竹 力總	(京都 RC)
委員長	宮倉 靖幸	(五條 RC)
副委員長	桐木 孝和	(京都洛西 RC)
副委員長	小牧 靖彦	(京丹後 RC)
委員	藤井 弘実	(近江八幡 RC)
委員	市原 洋晴	(宇治 RC)
委員	木村 元	(長浜東 RC)
委員	木村 武史	(大津東 RC)
委員	松村 美貴	(福井フェニックス RC)
委員	大島 國裕	(奈良 RC)
委員	玉村 一男	(武生 RC)
委員	寺本 光宏	(福井 RC)
委員	八木 悠祐	(京都北 RC)
委員	山崎 功詔	(京都西 RC)